

栃木県生活協同組合連合会 2022年3月度の活動報告	
<p>◇機関会議等</p> <p>15日 第6回常務理事会</p> <p>15日 第7回 理事・幹部職員定期学習会</p> <p>◇ネットワーク関連</p> <p>10日 とちぎ消費者ネットワーク 「消費者問題学習会(成年年齢引き下げ問題)」</p> <p>14日 宇都宮商業高校定時制カレッジ</p> <p>22日 とちぎ消費者ネットワーク幹事会</p> <p>◇行政関連</p> <p>7日 栃木県種苗検討会議</p> <p>8日 省エネ推進セミナー(栃木県)</p> <p>23日 宇都宮市食品安全懇話会</p> <p>24日 栃木県教育長訪問</p> <p>25日 栃木県民生活部訪問</p> <p>28日 栃木県文書学事課長訪問</p> <p>29日 コウノトリの舞うふるさとおやまをめざす会</p>	<p>◇その他</p> <p>2日 全漁連青年・女性漁業者交流大会審査委員会</p> <p>5日 こどもSUNSUNプロジェクト準備会</p> <p>7日 栃木県労福協会長来協</p> <p>20日 こどもSUNSUNプロジェクト円卓会議</p> <p>14日 とちぎコープNPO法人助成金審査会傍聴</p> <p>23日 日生協中央地連運営委員会</p> <p>23日 日生協全国方針検討集会</p> <p>20日 こどもSUNSUNプロジェクト</p> <p>27日 社福ふれあいコープ事例発表会</p> <p>〈適格消費者団体NPO法人とちぎ消費者リンクの活動〉</p> <p>1日 とちぎ消費者リンク事例検討委員会</p> <p>12日 適格消費者団体連絡協議会</p> <p>22日 事務局会議</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

## 県連活動

### 1. 機関会議等

#### ● 3月15日(火) 第6回常務理事会

議決事項 第1号議案 2022年度経費予算(案)

第2号議案 全体粹理事推薦の件

第3号議案 「みなし理事会手順書(第2版)」の一部改定の件

第4号議案 「個人情報管理の手順書(第3版)」の一部改定の件

第5号議案 宇都宮大学生協同組合の2022年度会費減免について

協議事項 (1) 2021年度事業報告(案)

(2) 2022年度事業計画(案)

(3) 「第7次中期計画のまとめ」と「第8次中期計画(案)」策定の件

総会議案の会員報告締め切りとフォーマットについて

報告交流事項

(1) (1)事務局人事異動について(口頭)

(2) 月度定例報告、決算報告及び次月度の活動計画

(3) 総会までの準備スケジュール

(4) ウクライナ

● 3月15日(火) 組員・役職員学習会(第7回理事・幹部職員定期学習会) 参加者85名

■演題：危機を越えて人間主体の社会を再創造する -人間の未来を取り戻すために-

■講師：東京大学名誉教授 神野 直彦 氏

私たちは今、歴史の峠にあり、根源的危機の時代を生きています。「今世紀末(約100年後)にはいままでに経験したことがないほどの過酷な環境で生きることを余儀なくされている。どれくらい過酷な状況になるかは現在の我々がとる態度次第である」とのお話から学習会は始まりました。私たちの行動が、今後の



100年をどのような社会にしていくのか、一人ひとりに課せられた責任の重さを、感じるとる学習会となりました。『自然環境』と『人的環境』2つの環境破壊が進行し、物の豊かさよりも心の豊かさが求められている社会の中で、協働セクターとしての生協の役割を、真剣に受け止める時間ともなりました。

## 2. 行政関連

● 3月23日(水) 令和3年度第2回宇都宮市食品懇話会

食品衛生法第24条に基づく年度ごとの計画として、営業施設等への立ち入り検査実施要項を含む「宇都宮市令和4年度宇都宮市食品衛生監視指導計画」の策定を行いました。

策定の目的:

食品等の安全性を確保し、市民の健康の保護を図るため、「宇都宮市食品衛生監視指導計画」を定め、営業施設への立ち入り検査、食品等検査、食品等事業者に対する自主的な衛生管理に係る指導、情報及び意見の交換(リスクコミュニケーション)の実施などの食品衛生指導業務を計画的に推進する。

## 3. その他

● 3月23日(水) 日生協中央地連運営委員会開催 議題は以下のとおりです

〈全体概況報告〉

- ・ 日本生協連 2022年2月度概況報告、コープ共済連 2021年度事業報告
- ・ 〈運営・組織関連〉
- ・ 第72回通常総会の予定議題と開催案内
- ・ 第72回通常総会における全国連合会の代議員数
- ・ 2022年全国方針検討集会開催報告と2023年賀詞交歓会・全国方針検討集会の開催日程
- ・ 2030年ビジョン第2期中期方針策定の進め方と連続学習企画
- ・ 2022年度へ向けた理事会専門委員会等の見直し
- ・ コロナ関連の募金・地域支援の取り組みについて
- ・ コロナ禍における大学生協、医療生協状況報告
- ・ 新しい福祉事業連帯法人設立のすすめ方について
- ・ 2030年に向けた組員参加のあり方に関する提言の報告
- ・ 2021年度全国生協組員意識調査の最終報告(増訂版)のご案内
- ・ 平和活動の取り組みの進捗
- ・ ロシア軍によるウクライナ侵攻についての声明文について
- ・ 厚生労働省生協制度見直し協議の進捗について
- ・ 「さっぽろスノースポーツフェスタ2022」中止

＜事業関連＞

- ・ 2030年ビジョン第1期中期方針各課題の2021年度まとめと2022年度課題

＜管理関連＞

- ・ 第6回幹事監査実態調査の報告
- ・ 執行役員を選任について
- ・ 2022年3月21日付組織変更および幹部人事

● 3月30日(水) 下野新聞のキャンペーンに協賛

① 子供虐待防止啓発キャンペーン



- ・ 3月22日 親子で楽しもう! 歌う海賊団ッ!
- ・ 3月30日 子ども食堂って、どんな場所

② 特殊詐欺被害防止キャンペーンに協賛



- ・ 3月1日 「還付金がある」は信じない!
- ・ 3月15日 架空請求は突然に。
- ・ 3月31日 キャッシュカードを渡さないで!

**ネットワーク活動**

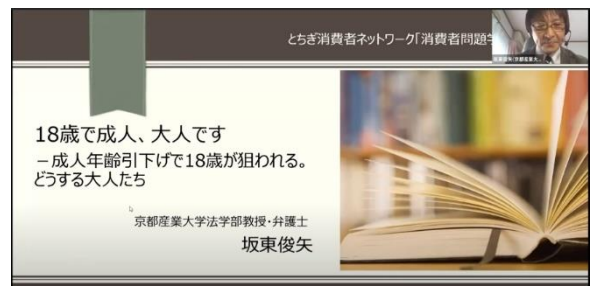
1. とちぎ消費者ネットワーク

● 3月10日(火) 消費者問題学習懇談会 参加者 152名

■ 演題：18歳で成人・大人です～成人年齢引下げで18歳が狙われる! どうする大人たち～

■ 講師：京都産業大学 法学部 教授 坂東 俊矢 氏  
 (弁護士、消費者支援機構関西(KC's) 常任理事、消費者ネット関西副理事長、  
 京都府消費生活審議会会長、日本消費者法学会理事など)

この4月から成年年齢が18歳になり、いろいろな契約が保護者の同意なしにできるようになります。そのことで発生する「危険」や、成年年齢引き下げの経緯とその背景について等、分かりやすく教えていただきました。近年、物なしマルチ商法(暗号資産や投資関連)等で20代の若者の被害が高齢者よりも多くなっているとのことで、今後はさらに被害が若年化する恐れがあります。若者が消費者被害にあわず、また加害者にならずに生活するためには、教育の充実や必要な法の制定に加え、気軽に相談できる場など、社会による継続的な支援が必要とされていることを学べる学習会となりました。



● 3月22日(火) とちぎ消費者ネットワーク第6回幹事会

幹事会学習会として、司法書士の小平幹事を講師に「私たちの取り組みについて」を実施しました。また、2021年度振り返りと2022年度計画、「とちぎ消費者カレッジ」進捗状況報告と、参加団体から活動報告を行いました。なお、「令和4年度消費生活功労者表彰」について、当ネットワークから推薦していた、山田英朗代表の表彰が決定しました。5月25日(水)午後1時30分より栃木県総合文化センターにて表彰式が開催されます。

● 2022年3月度 消費者カレッジ開催報告

3月14日(月) 栃木県立宇都宮商業高等学校 視聴覚室から各教室へオンライン配信	演題:消費者被害を知り、対処法を考えてみましょう」 講師:NPO法人とちぎ消費生活サポートネット 理事長 白土 美代子 氏
--	---

**防災・被災者支援・緊急対応**

1. **緊急対応**

● ①ウクライナ緊急声明および、②募金の取り組み

①3月17日(木)在日ロシア大使館に向けて【緊急声明】を出しました。

【緊急声明】	2022年3月7日
ロシア軍によるウクライナ侵攻に対する抗議及び 即時中止を求めます 栃木県生活協同組合連合会 会長理事 竹内明子	
2022年2月24日、ロシア軍によるウクライナへの軍事侵攻を行いました。この武力による侵略は、いかなる国の領土保全や政治的独立に対する武力行使も慎まなければならないと定める「国連憲章に違反する」ものです。	
2022年3月4日ロシア軍による欧州最大級とされるウクライナ南部の原発や、学校・病院などの民間施設が攻撃を受け、女性や子供を含む罪のない一般市民に犠牲が出ていることに対し重大な懸念と我慢ならない激憤を抱きます。	
栃木県生活協同組合連合会として、あらゆる戦争に反対する立場から、ロシア軍によるウクライナ侵攻や戦闘警戒態勢に移行させた決断を非難し、世界の恒久平和の実現に向け、ロシア政府に対し国際法に基づく対応と、軍事侵攻の即時中止を求めます。	
	以上

② ユニセフ「ウクライナ緊急募金」 会員の取り組み中間報告 (県連集約分)

2022年3月17日現在

	取り組み状況	募金金額
栃木県職員生活協同組合	・組合員向け、生協売店(9店舗)内に募金箱設置。受付期間は未設定	3月10日時点 ¥11,674円
生活協同組合 パルシステム茨城 栃木	組合員募金として「ウクライナ人道危機緊急募金」を3/21より案内配布、店頭受付～4/15まで	4/29 確定予定
とちぎコープ 生活協同組合	組合員に対して、ホームページ、お届け明細、店舗ポスターにて呼び掛け。また、職員に対して専務理事・労組委員長連名にて呼び掛け。 ◆宅配…受付期間：4月8日(金)まで ◆店舗…受付期間：4月10日(日)まで 募金箱またはレジにて(ポイントでも)受付	未集約
栃木保健医療 生活協同組合	拠点事業所等5か所に募金箱設置、外来患者や利用者、職員に募金を呼びかけている。	未集約
こくみん共済 CO-OP(全労済)	職員を対象として現在取組中です。 3月10日～23日	未集約

**栃木県生協連 2022年4月度、2022年5月度の活動予定**

2022年3月31日(木)

栃木県生活協同組合連合会

2022年4月度予定	
1日(金)	MCA 防災無線訓練(日生協)
4日(月)	第6回くらし部会
7日(木)	2022年度第1回とちぎ食の安全ネットワーク世話人会
8日(金)	第23回福祉祭り運営委員会
11日(月)	～7月29日(金) とちぎ消費者カレッジ・配信(足利大学工学部)
12日(火)	第6回定例理事会
14日(木)	栃木県労働者福祉協議会幹事会
20日(水)	とちぎ消費者カレッジ(自治医科大学 看護学部)
22日(金)	第8回理事・幹部職員定期学習会 総括討論
23日(土)	第23回福祉祭り メーカー中央大会
26日(火)	適格消費者団体 NPO 法人とちぎ消費者リンク理事会
28日(木)	第6回常務理事会(14:00～)
2022年5月度予定	
9日(月)	コロナ禍助成審査会(V連)
10日(火)	2022年度第1回消費者ネットワーク
12日(木)	会計監査
13日(金)	コロナ助成審査会(V連)
16日(月)	適格消費者団体 NPO 法人とちぎ消費者リンク総会
17日(火)	定例理事会・役員推薦委員会
25日(水)	栃木県消費者のつどい